



2020年7月27日

各 位

会 社 名 住友ベークライト株式会社
代表者名 代表取締役社長 藤原 一彦
(コード番号 4203 東証第1部)
問合せ先 総務本部 コーポレート・コミュニケーション部長 白本 勝久
(TEL 03-5462-4165)

業績予想および配当予想に関するお知らせ

2020年5月18日に公表した「2020年3月期 決算短信〔IFRS〕（連結）」において、未定としておりました2021年3月期連結業績予想および配当予想につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想について

(1)2021年3月期通期連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(単位:百万円)

	売上収益	事業利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株当たり 当期利益
前回発表予想(A)	—	—	—	— 円 銭
今回発表予想(B)	183,000	10,000	7,400	157.25 円 銭
増減額(B-A)	—	—	—	
増減率 (%)	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期通期)	206,620	14,346	8,986	190.96 円 銭

(注) 「事業利益」は、「売上収益」から「売上原価」、「販管費及び一般管理費」を控除して算出しております。

(2)連結業績予想の理由

2021年3月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染拡大による事業活動への影響を合理的に算定することが困難であることから未定としておりましたが、国内における緊急事態宣言の解除ならびに海外における経済活動再開の動きも見え始めていることから、現時点で入手可能な情報や予測等に基づき連結業績予想を算定いたしましたので公表いたします。

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染拡大の影響が長期化することが懸念されるなか、半導体関連材料につきましては、中国における5G基地局投資などインフラ投資が積極的に行われていることから比較的堅調に推移する見込みです。

一方、主に自動車関連製品の需要が大幅に減少する見通しであることから、高機能プラスチックに

つきましては、販売が減少する見込みです。また、主に産業機能性材料および防水シートの顧客の稼働低下の影響を受け、クオリティオブライフ関連製品の販売も減少する見込みです。

当社におきましては、このような厳しい事業環境のもと、全社を挙げてのコストダウンにより一層取り組むことで、業績の回復に努めてまいります。

なお上記の予想は、本資料の公表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の新型コロナウイルス感染拡大の影響や収束状況により変動する可能性があります。

2. 配当予想について

(1)2021年3月期配当予想

	年間配当金		
	第2四半期末 (円 銭)	期末 (円 銭)	年間合計 (円 銭)
前回発表予想	—	—	—
今回発表予想	30.00	30.00	60.00
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期通期)	45.00	30.00	75.00

(2)配当予想の理由

当社は、積極的に企業価値の向上をはかり、株主への利益還元を経営の最重要課題のひとつと考えております。利益配分につきましては、研究開発や設備投資およびM&Aといった将来の事業展開のために必要な内部留保とのバランスを勘案し、連結業績に応じた安定的な配当の継続を実施していきたいと考えております。

2021年3月期の配当予想につきましては、業績予想と同様に未定としておりましたが、当社の配当方針および今回算定した2021年3月期連結業績予想を勘案し、中間配当予想および期末配当予想をそれぞれ1株につき30円といたします。

以 上